

令和3年度

# 第1回四万十市まち・ひと・しごと創生会議

[基本目標1]

地産外商により安定した雇用を創出する



[基本目標3]

若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる



《第2期》  
四万十市まち・ひと・  
しごと創生総合戦略  
令和2年度～令和6年度

[基本目標2]

新しい人の流れをつくる



[基本目標4]

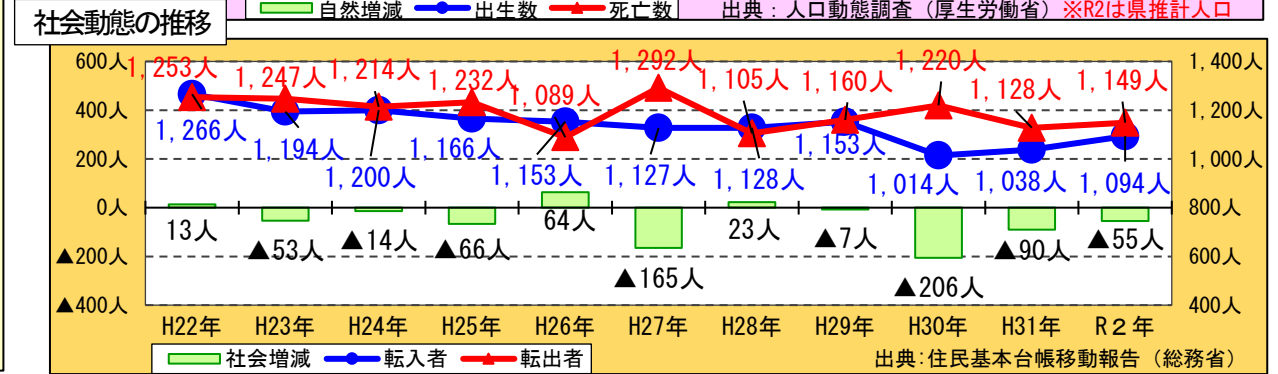
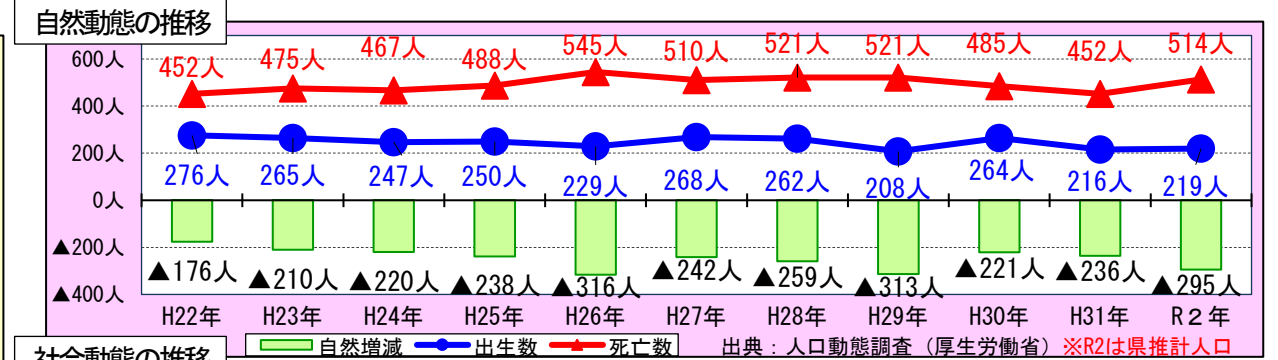
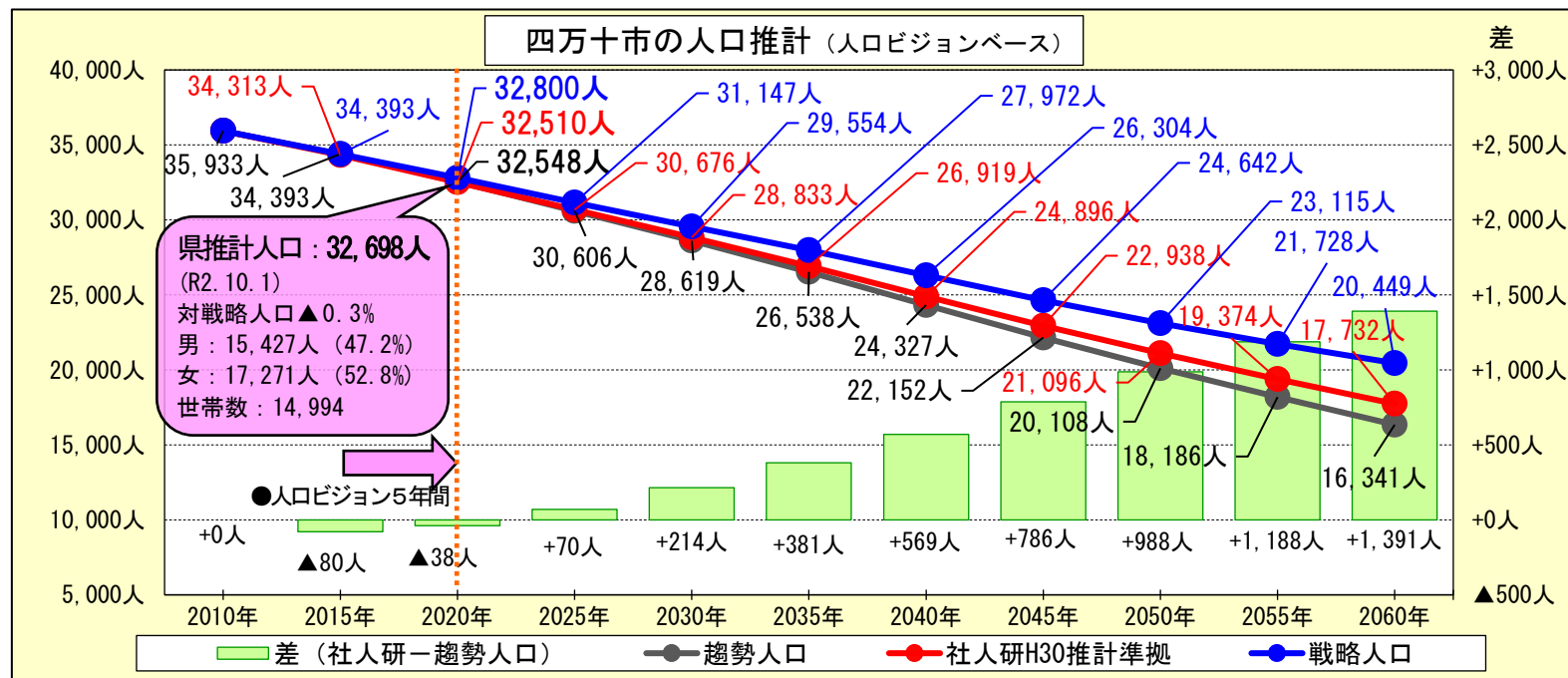
地域に合った小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民のくらしを守る



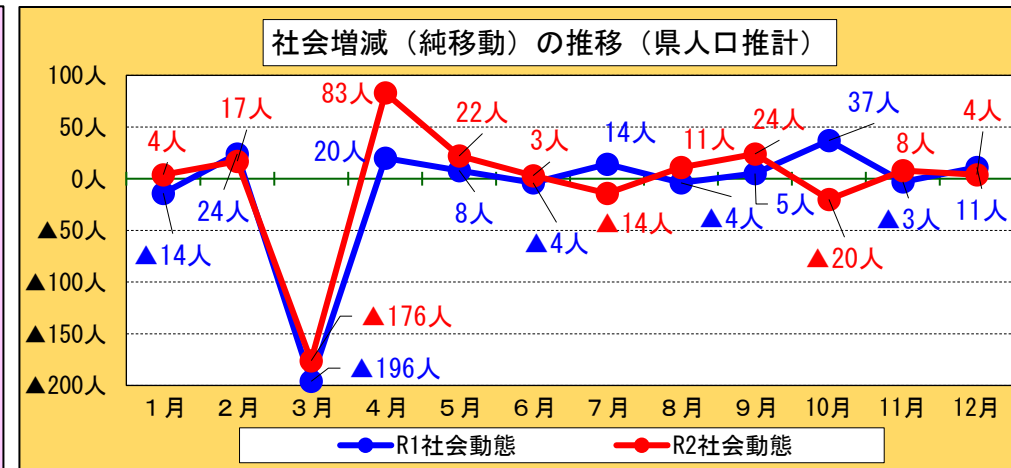
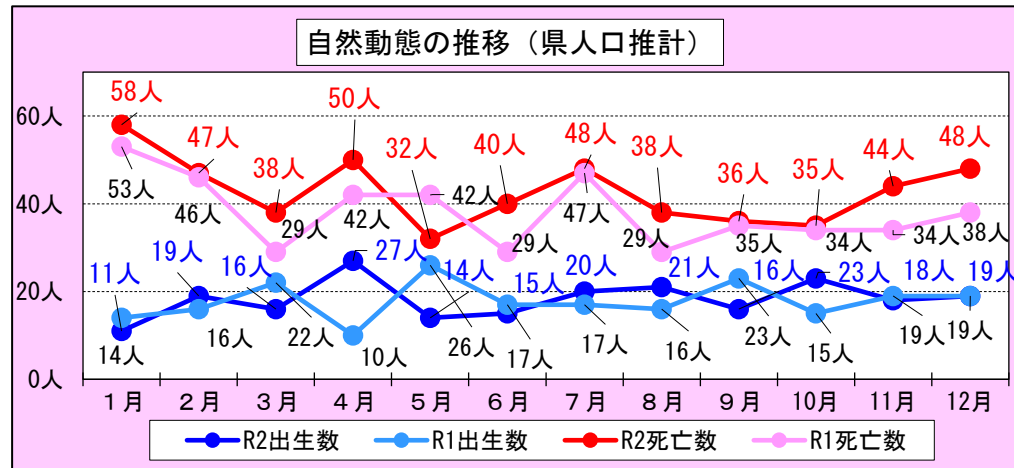
- 1 四万十市の人口等
- 2 産業の状況等
- 3 新型コロナウイルス感染症対策
- 4 令和2年度の主な取り組み
- 5 総合戦略の改訂（案）

# 1 四万十市の人口等

## 1 四万十市の人口



## 2 人口動態の比較 (R1-R2)

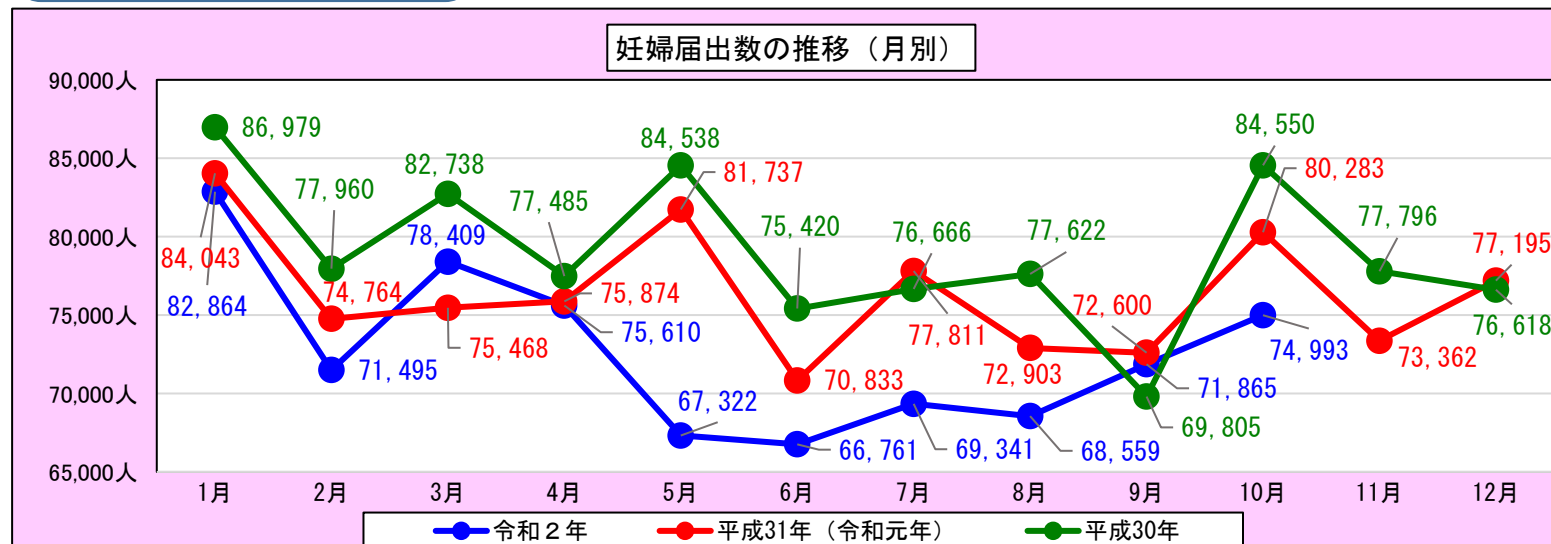


### 四万十市への移住状況

	H25	H26	H27	H28
移住支援登録	66組	107組	139組	192組
移住組数 (人数)	10組 (17人)	6組 (10人)	25組 (54人)	31組 (47人)
	H29	H30	H31	R2
移住支援登録	205組	200組	194組	112組
移住組数 (人数)	29組 (54人)	31組 (49人)	29組 (44人)	28組 (47人)

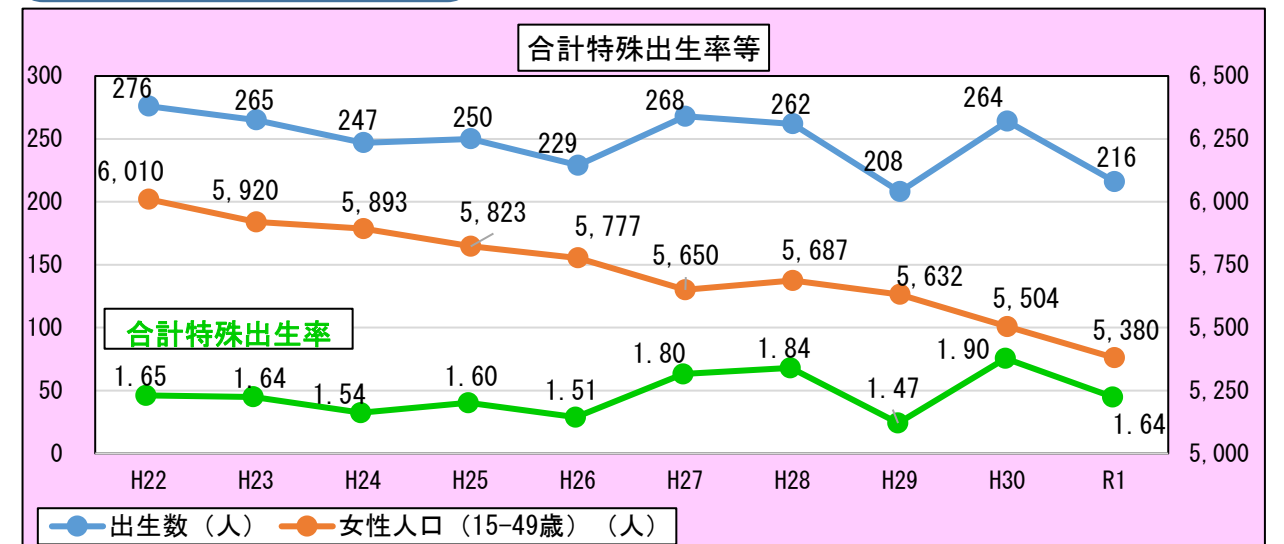
※移住支援登録 (NPO 法人四万十市への移住を支援する会) をした方の移住実績

## 3 全国の妊娠届出数



出典: 厚生労働省プレスリリース資料 (R2.12.24)

## 4 四万十市の出生率

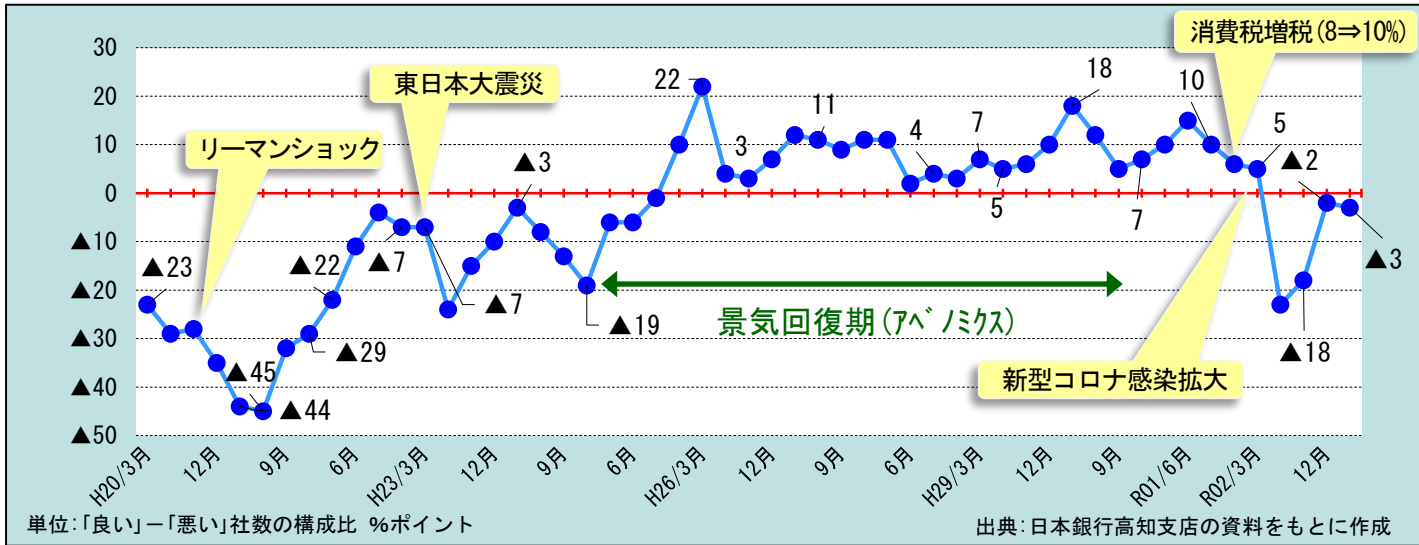


出典: 女性人口 (5才区分): 高知県の推計人口 (10月1日基準)、出生数: 人口動態調査 (厚生労働省)

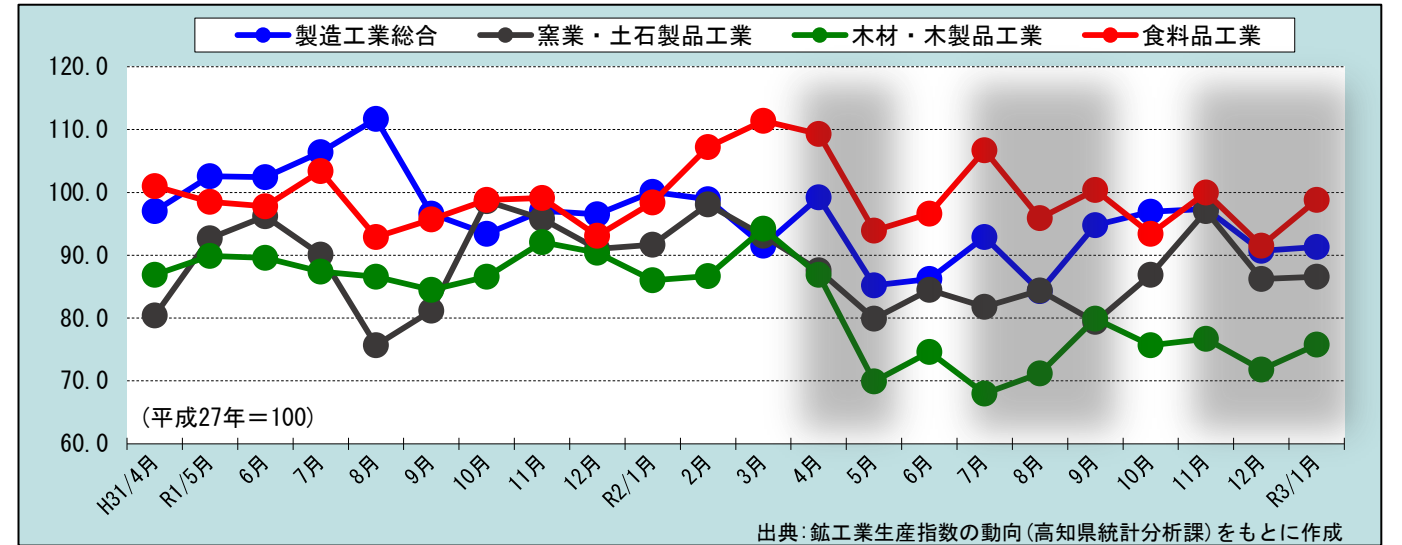
## 2 産業の状況等

### 1 産業の状況

業況判断 D.I. (全産業：高知県内)



高知県鉱工業生産指数 (季節調整済指数)

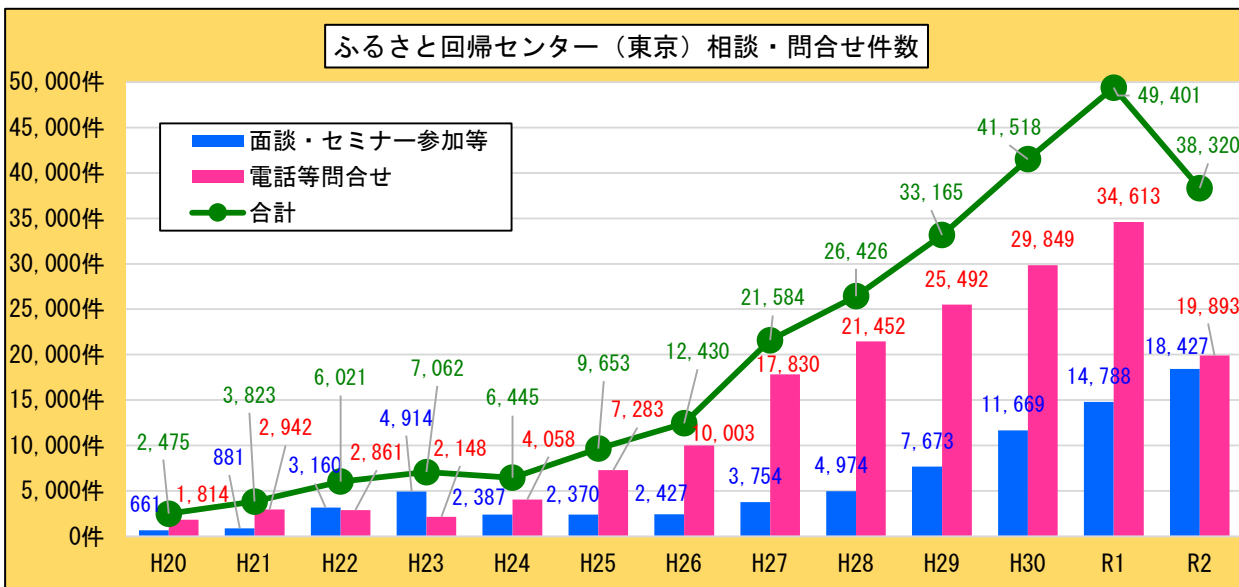


県内の経済概況 (前年同月比)

出典：高知県の経済概況から消費を抜粋

		R2/2	R2/3	R2/4	R2/5	R2/6	R2/7	R2/8	R2/9	R2/10	R2/11	R2/12	R3/1	R3/2
百貨店・SPA-販売額	衣料品	▲6.8%	▲37.6%	▲68.6%	▲43.1%	▲6.0%	▲9.6%	▲15.7%	▲36.5%	▲7.9%	▲23.0%	▲28.2%	▲32.7%	▲19.2%
	飲食料品	5.20%	0.30%	1.00%	2.70%	3.10%	1.60%	2.30%	4.80%	0.90%	1.00%	▲0.9%	0.3%	▲4.9%
コンビニエンスストア販売額		5.20%	▲4.9%	▲11.3%	▲10.1%	▲2.7%	▲4.0%	▲3.7%	▲0.6%	▲2.4%	11.30%	▲0.6%	▲2.0%	▲0.7%
家電大型専門店販売額		12.70%	▲5.5%	▲6.3%	22.40%	39.90%	5.80%	15.50%	▲36.2%	46.20%	27.30%	20.10%	18.6%	10.3%
ドラッグストア販売額		17.10%	12.60%	16.00%	12.70%	13.10%	7.80%	11.70%	▲5.2%	12.10%	11.00%	13.60%	9.4%	▲4.0%
ホームセンター		9.50%	3.40%	8.50%	19.30%	23.70%	14.30%	15.50%	▲7.2%	20.20%	9.70%	19.00%	19.3%	7.7%
新車登録・届出台数		▲14.7%	▲2.0%	▲35.9%	▲56.0%	▲14.8%	▲14.0%	▲16.2%	▲17.3%	31.00%	16.70%	11.10%	11.5%	5.4%
主要観光施設入込客数		14.30%	▲48.1%	▲89.5%	▲89.7%	▲50.1%	▲24.9%	▲25.3%	▲13.0%	▲14.2%	2.00%	▲22.8%	▲54.8%	▲42.8%
有料道路利用実績		2.70%	▲16.4%	▲37.2%	▲42.3%	▲14.9%	▲11.9%	▲14.3%	▲9.7%	▲5.2%	▲6.3%	▲16.4%	▲21.4%	▲13.9%

### 2 移住の状況



ふるさと回帰支援センター(東京)相談者等 移住希望地ランキング

2015年		2016年		2017年		2018年		2019年	
順位	県名	順位	県名	順位	県名	順位	県名	順位	県名
1位	長野県	1位	山梨県	1位	長野県	1位	長野県	1位	長野県
2位	山梨県	2位	長野県	2位	山梨県	2位	静岡県	2位	広島県
3位	島根県	3位	静岡県	3位	静岡県	3位	北海道	3位	静岡県
4位	静岡県	4位	広島県	4位	広島県	4位	山梨県	4位	北海道
5位	岡山県	5位	福岡県	5位	新潟県	5位	新潟県	5位	山梨県
6位	広島県	6位	岡山県	6位	福岡県	6位	広島県	6位	福岡県
7位	高知県	7位	大分県	7位	福岡県	7位	福岡県	7位	新潟県
8位	秋田県	8位	新潟県	8位	福島県	8位	富山県	8位	佐賀県
9位	大分県	9位	長崎県	9位	宮崎県	9位	宮崎県	9位	高知県
10位	宮崎県	10位	宮崎県	10位	富山県	10位	福島県	10位	愛媛県
11位	富山県	11位	高知県	11位	愛媛県	10位	佐賀県	11位	大分県
12位	長崎県	12位	栃木県	12位	高知県	10位	大分県	12位	福島県
13位	香川県	13位	鹿児島県	13位	和歌山県	13位	高知県	13位	和歌山県
14位	山口県	14位	愛媛県	14位	群馬県	14位	群馬県	14位	香川県
15位	新潟県	15位	富山県	14位	山口県	14位	山口県	15位	群馬県
16位	福島県	16位	神奈川県	16位	北海道	16位	愛媛県	16位	山口県
17位	熊本県	17位	群馬県	17位	大分県	17位	香川県	17位	宮崎県
18位	岐阜県	18位	熊本県	18位	栃木県	18位	宮崎県	18位	富山県
19位	鹿児島県	19位	福岡県	19位	長崎県	18位	宮崎県	19位	宮崎県
20位	和歌山県	20位	秋田県	20位	宮崎県	20位	長崎県	20位	山形県
20位	三重県								

n=4,325 n=6,777 n=8,498 n=9,772 n=11,458 n=4,400 n=3,702

窓口相談者		セミナー参加者	
順位	県名	順位	県名
1位	静岡県	1位	和歌山県
2位	山梨県	2位	広島県
3位	長野県	3位	佐賀県
4位	福岡県	4位	静岡県
5位	宮崎県	5位	長野県
6位	広島県	6位	北海道
7位	北海道	7位	山梨県
8位	和歌山県	8位	愛媛県
9位	神奈川県	9位	新潟県
10位	群馬県	10位	福島県
11位	岐阜県	11位	岩手県
12位	茨城県	12位	富山県
13位	栃木県	13位	香川県
14位	福島県	14位	岡山県
15位	北海道	15位	岐阜県
16位	宮崎県	16位	鳥取県
17位	富山県	17位	山形県
18位	山口県	18位	島根県
19位	愛媛県	19位	神奈川県
20位	鹿児島県	20位	山口県

住みよさランキング総合評価

順位	2019年版	2020年版
1	白山市(石川)	野々市市(石川)
2	文京区(東京)	文京区(東京)
3	野々市市(石川)	武蔵野市(東京)
4	福井市(福井)	白山市(石川)
5	倉吉市(鳥取)	福井市(福井)
6	敦賀市(福井)	倉吉市(鳥取)
7	黒部市(富山)	金沢市(石川)
8	能美市(石川)	小松市(石川)
9	魚津市(富山)	長久手市(愛知)
10	駒ヶ根市(長野)	能美市(石川)
11	四万十市(高知)	魚津市(富山)
12	都上市(岐阜)	駒ヶ根市(長野)
13	かほく市(石川)	渋谷区(東京)
14	印西市(千葉)	名古屋市(愛知)
15	七尾市(石川)	滑川市(富山)
16	小松市(石川)	かほく市(石川)
17	北杜市(山梨)	米子市(鳥取)
18	渋谷区(東京)	みよし市(愛知)
19	合志市(熊本)	つくば市(茨城)
20	金沢市(石川)	四万十市(高知)

東洋経済新報社：「都市データパック」データをもとに作成

### 3 四万十市の新型コロナウイルス感染症対策

●四万十市における新型コロナウイルス感染症対策の概要（市財政課作成）

総事業費  
55億 638万円  
うちR3年度当初予算  
3億 635万円

#### IV 強靱な経済構造の構築・・・新しい生活様式に対応した環境の整備 事業費4億6,872万円

- ・“GIGAスクール構想”の加速化  
児童生徒一人1台端末整備
  - ・マイナンバーカード交付
  - ・高度無線環境整備  
光ファイバー網整備
  - ・まちバスキャッシュレス端末整備
  - ・契約管理等システム導入
  - ・庁舎Web会議環境整備
  - ・庁舎分散勤務用執務室整備
- 〔R3年度当初予算〕  
新 行政デジタル化推進  
新 Web会議環境整備

#### III 経済活動の回復・・・街の賑わい、地域経済の再活性化 事業費4億7,209万円

- ・事業持続化応援金（第1次～3次産業）
  - ・マイナンバーカード普及促進
  - ・旅行キャンペーン  
“泊まって使えるクーポン”
  - ・中小企業振興資金（感染症対策特別分）
  - ・観光施設等緊急整備
  - ・GoToトラベル地域クーポン  
登録申請等サポート事業
  - ・商店街等活性化事業
  - ・高知県ゆず振興対策
  - ・販売促進事業
  - 新 集出荷施設等緊急整備
  - 新 まちなかにぎわい創出事業
  - 新 地域産品販売促進事業
  - 新 屋外観光施設整備
- 〔R3年度当初予算〕

#### II 雇用の維持と事業の継続・・・暮らしを支え、雇用・事業を守る 事業費38億4,909万円

- ・特別定額給付金
- ・休業要請協力金
- ・市民病院経営安定化支援
- ・子育て世帯臨時特別給付金
- 新 営業時間短縮要請対応臨時交付金
- ・鉄道運行支援
- ・ひとり親家庭支援給付金
- 新 営業時間短縮要請追加協力金
- ・国民健康保険等被用者への傷病手当支給
- ・子育て世帯応援給付金（市単）
- ・放課後等学習支援
- ・国民健康保険料、介護保険料等の減免
- ・妊婦特別給付金
- ・スクールサポートスタッフ配置
- ・固定資産税の減免
- ・住居確保給付金
- ・学校臨時休業対策（給食食材納入事業者支援）
- ・地方税等の徴収猶予
- ・自立相談支援体制強化
- ・保育所保育料、給食費の減免

#### I 感染拡大の防止・・・市民の命と健康を守る 事業費7億1,648万円

- 新 新型コロナウイルス  
ワクチン接種体制確保
  - ・小中学校感染防止等対策
  - ・避難所感染防止対策
  - ・中学校空調設備整備（スポットクーラー）
  - ・と畜場空調設備整備
  - 新 感染症検査キット購入支援
  - 新 小中学校空調設備整備
  - ・市民病院、診療所感染防止対策
  - ・マスク10万枚配布
  - 新 小中学校トイレ洋式化
  - ・医療従事者等への慰労金給付
  - ・市民啓発、広報活動
  - ・西中学校統合改修（トイレ・空調）
  - ・市民病院医療従事者への特殊勤務手当
  - ・公共施設等感染防止対策
  - ・子ども・子育て支援等感染防止対策
  - ・保育所等感染防止対策
- 〔R3年度当初予算〕  
新 新型コロナウイルスワクチン接種  
新 小中学校感染防止対策  
新 教員研修環境整備  
新 観光施設感染防止対策  
新 子育て支援センター感染防止対策  
新 防災センター感染防止対策  
新 幡多地方公設卸売市場感染防止対策  
新 情報発信体制整備（公式HPリニューアル）  
中小企業振興資金（感染症対策特別分）

#### ■新型コロナウイルス地方創生臨時交付金の活用計画

- 1 四万十市への交付金配分額
  - ・R2年度予算分 972,121千円
  - ・R3年度予算分 261,174千円 合計 1,233,295千円
- 2 臨時交付金充当事業（R2年度予算分）
  - ・全47事業、交付対象経費 1,215,968千円

総合戦略に関連する主な対策（市単独事業） ※2月末時点

#### [基本目標1]

地産外商により安定した雇用を創出する

- 市休業要請協力金 5/1～6/15
  - ・432事業者（458店舗等）、支給総額 4,820万円
- 中小企業振興資金特別分 5/15～3/31
  - ・融資総額2億9,930万円（50事業者）
- 商店街等活性化支援 6/1～3/31
  - ・申請28件、補助総額 1,889万円
- 事業持続化応援金 6/8～10/30
  - ・第1次産業者：申請89件、支給総額 897万円
  - ・第2次産業者：申請35件、支給総額 455万円
  - ・第3次産業者：申請606件、支給総額 6,630万円
- 販売促進支援 8/17～3/31
  - ・第1次産業者：申請11件、補助総額 716万円
  - ・第2・3次産業者：申請38件、補助総額 2,441万円
- 旅行キャンペーン「はた旅クーポン」事業 8/1～1/31
  - ・四万十市で45,462枚使用（500円券）：負担額 2,273万円
- 旅行キャンペーン「四万十市クーポン」事業 1/1～6/30
  - ・1泊5千円のクーポン券を市内宿泊者に発行（2万泊分）
- マイナンバーカード普及促進事業
  - ・地域振興券5千円分をカード取得者に配付（2万人分）
  - カード受付期間 1/4～3/31、券使用期間 1/15～6/30

#### [基本目標3]

若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

- 子育て世帯応援臨時特別給付金（児童1人1万円）6月～
  - ・申請2,631件、支給総額 4,466万円
- 妊婦特別給付金（10万円）6月
  - ・妊婦149名、支給総額 1,490万円
- 保育所保育料・給食費減免（4・5月分）
  - ・公立保育所15施設、私立保育所等6施設
- 修学旅行キャンセル料支援

#### [基本目標4]

地域に合った小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民の暮らしを守る

- 避難所感染拡大防止事業
  - ・指定避難所等に感染防止用品を整備
- デマンドバスキャッシュレス端末導入
  - ・中村まちバスへのキャッシュレス決済端末導入
- 地域鉄道事業者運行支援
  - ・安全な運行確保に必要な修繕費を補助

※R2予算の新は3月補正で新規追加、拡は3月補正で事業拡充

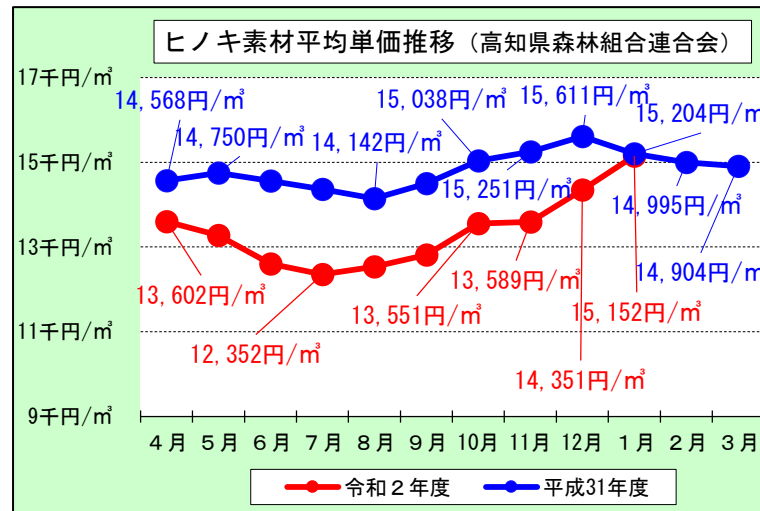
# 4 令和2年度の主な取り組み (1/4)

## ●基本目標1『地産外商により安定した雇用を創出する』

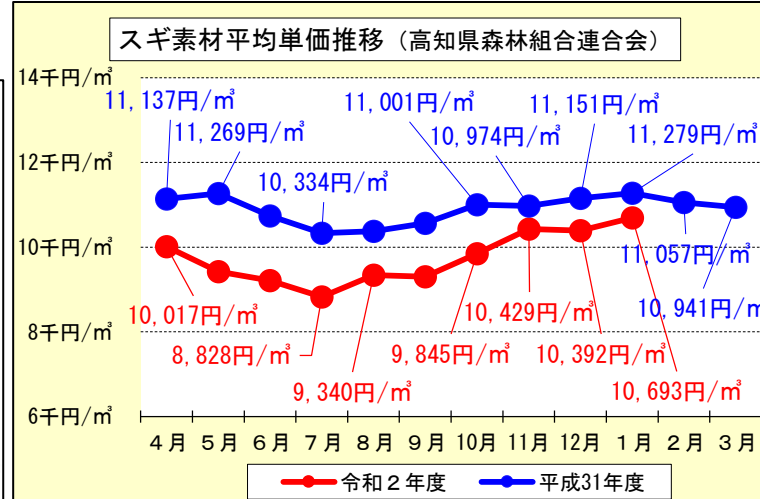
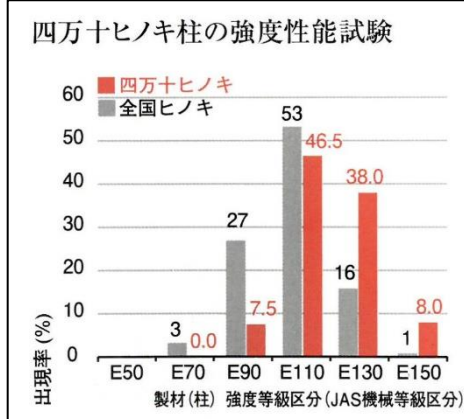
分野	令和2年度	令和3年度																																							
農業分野	<p>1 産地としての維持・強化【P. 7】</p> <p>(1) ぶしゅかんの産地化づくり【農 AP 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ぶしゅかん産地化推進事業委託【地方創生】 ぶしゅかん生産量: H31: 21 t → R 2: 26 t</li> <li>生産者への栽培指導、苗木供給体制の構築、販促活動など</li> </ul> <p>(2) 栗の産地再生【農 AP 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>栗暮プロジェクト【地方創生】</li> <li>西土佐橋地区実証農園運営、水田を栗園に転換 (R2: 1.56ha、H31 からの合計: 2.96ha)</li> <li>苗木補助 1,000 本見込み、農業公社充電式電動ハサミ 3 台導入 (県地域営農支援事業)</li> </ul> <p>(3) 米ナスの振興【農 AP 4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>PRポスター作成、米ナススタンプラリー、新メニュー開発セミナー (西土佐地域産業振興推進協議会)</li> </ul> <p>(4) 有望品目の産地強化【農 AP 5】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>わさび実証実験の継続: 生産したわさびの食味アンケート調査を実施</li> <li>ショウガ栽培実証栽培 (西土佐農業公社)、レンタルハウス整備、園芸ハウス整備、燃料タンク対策事業</li> </ul> <p>(5) 先端技術を活用した園芸施設や園芸システム等の普及促進【農 AP 8】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>次世代園芸ハウス事業化に向け協議を実施</li> <li>県の I o P 園芸ハウス環境データ収集の協力 (あぐりっこ: トマト)</li> <li>稲作の防除にドローンを導入 (県スマート農業推進事業費補助金: 2 組織)</li> </ul> <p>(6) 集落営農の組織化、法人化の支援【農 AP 9】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規集落営農の組織化: 1 組織 (楠島あぐり)</li> <li>市内で 31 組織 (目標 R 6: 31 組織)</li> <li>集落営農組織新規法人化: 2 組織 (いーすとみやま、三里営農組合)</li> <li>市内で 7 法人 (目標 R 6: 8 法人)</li> </ul> <p>(7) 地域内農業者の共同生産体制の構築【農 AP 13】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西土佐地域で米ナスの共同選果へ向けた取組み</li> </ul> <p>2 地元農畜産物の利用・販売促進【P. 9】</p> <p>(1) 地元消費拡大に向けた取組みの強化【農 AP 14】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>よって! 四万十おいしんぼまつり (10/25、参加者 1,352 人)、西土佐アマビエフェス 2020 (11/21~12/31)</li> </ul> <p>(2) 直販機能の強化【農 AP 15】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>J A グリーン移転工事 (9 月~3 月)</li> </ul> <p>(3) ブランド化の推進【農 AP 16】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>しまんと農法米の生産拡大、具同小学校でのしまんと農法米の授業やかりんとう製造・販売</li> <li>西土佐地域産業振興推進協議会やリバー・ベイクアッププロジェクトでの米ナスや四万十牛の PR、ミニツアー、商品開発など</li> </ul> <p>3 担い手の確保・育成【P. 10】</p> <p>(1) 新規就農支援体制の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県外での合同就農相談会等出展 1 回、リモート相談会 2 回</li> </ul> <p>(2) その他、新規就農者、認定農業者、集落営農組織への支援やフォローアップを継続</p> <p>4 農地の利用促進【P. 11】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>圃場整備、中山間地域等直接支払、多面的機能支払、水田を栗園に転換を継続</li> </ul>	<p>令和3年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>40010 日プロジェクトにぶしゅかんに追加登録</li> <li>四万十川環境保全によるブランドイメージの向上</li> <li>4 類型を追加商標登録</li> <li>ぶしゅかん販売促進のため地域おこし協力隊事業を活用</li> <li>ぶしゅかんの全国発信、産地化、ブランド化の強化</li> <li>栗暮プロジェクト</li> <li>モデル園、縮間伐指導、平場栽培など</li> <li>露地作付面積日本一米ナスを活用した地域活性化事業</li> <li>販促資材作成、販路開拓、広告宣伝など</li> <li>「わさび」の栽培実用化</li> <li>品種の絞り込み等による 2 作目の栽培、産地確立に向けたブランディング・販路開拓</li> <li>園芸施設の整備や修繕の支援</li> <li>レンタルハウス整備、園芸ハウス整備、燃料タンク対策事業</li> <li>農産物ブランド化</li> <li>販促活動など</li> <li>集落営農の広域化の推進など</li> <li>集落営農の広域化の仕組みづくり</li> <li>集落営農支援事業の実施や組織化への誘導</li> <li>営農活動の継続・拡充支援 (農の雇用事業など)</li> <li>地域内農業者の共同生産体制の構築</li> <li>J A において米ナス共同選果試験実施</li> <li>J A グリーンリニューアルオープン (4 月)</li> <li>農業振興のための地域おこし協力隊員を募集</li> <li>栽培技術の習得、新規生産者の確保育成、産地形成など</li> <li>就農相談会への参加 (東京 1 回、大阪 1 回)</li> <li>耕作放棄地の発生防止対策</li> <li>中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金事業の実施</li> </ul>																																							
	<p>しまんと農法米 かりんとう製造</p>  <p>しまんと 100年 40010日 PROJECT</p>  <p>市場調査用わさび</p>  <p>戦略品目の生産量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>R 2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ぶしゅかん</td> <td>13.0t</td> <td>16.0t</td> <td>22.0t</td> <td>18.0t</td> <td>28.1t</td> <td>21.2t</td> <td>26.7t</td> </tr> <tr> <td>栗</td> <td>15.1t</td> <td>22.1t</td> <td>26.1t</td> <td>29.6t</td> <td>16.1t</td> <td>19.6t</td> <td>18.3t</td> </tr> <tr> <td>しまんと農法米</td> <td>4.92t</td> <td>11.94t</td> <td>23.3t</td> <td>33.2t</td> <td>44.3t</td> <td>52.8t</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>米ナス</td> <td>287.8t</td> <td>290.1t</td> <td>289.9t</td> <td>290.1t</td> <td>259.9t</td> <td>277.5t</td> <td>274.1t</td> </tr> </tbody> </table>	品目	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R 2	ぶしゅかん	13.0t	16.0t	22.0t	18.0t	28.1t	21.2t	26.7t	栗	15.1t	22.1t	26.1t	29.6t	16.1t	19.6t	18.3t	しまんと農法米	4.92t	11.94t	23.3t	33.2t	44.3t	52.8t	-	米ナス	287.8t	290.1t	289.9t	290.1t	259.9t	277.5t	274.1t
品目	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R 2																																		
ぶしゅかん	13.0t	16.0t	22.0t	18.0t	28.1t	21.2t	26.7t																																		
栗	15.1t	22.1t	26.1t	29.6t	16.1t	19.6t	18.3t																																		
しまんと農法米	4.92t	11.94t	23.3t	33.2t	44.3t	52.8t	-																																		
米ナス	287.8t	290.1t	289.9t	290.1t	259.9t	277.5t	274.1t																																		

林業分野

- 1 四万十の山づくり【P.12】
  - (1) 長期視点に立った産地づくり【林 AP1～3】
    - ・提案型集約化施業の推進を継続
    - ・森林経営管理制度の運営（森林環境譲与税）  
R2対象地域：口鴨川、若藤・利岡・板ノ川、奥屋内、西ヶ方地区  
森林所有者意向調査準備業務：1393筆  
意向調査業務：120名  
境界の明確化、林況調査：106.69ha
  - (2) 林業事業体及び林業技術者の育成支援【林 AP9】
    - ・緑の雇用事業活用（R2新規4名）
    - ・林業担い手育成支援事業（森林環境譲与税）  
新規就業者を雇用する事業体を支援  
（12名、8,640千円の見込）
- 2 供給体制の強化【P.14】
  - (1) 木材流通ネットワークの構築【林 AP13】
    - ・幡多流域林業活性化センターでの連携を継続
- 3 市産材の利用促進と販売力の強化【P.14】
  - (1) 木造住宅建築促進【林 AP14】
    - ・市産材利用促進事業の継続（29件の見込み）
  - (2) 四万十ヒノキブランドの確立【林 AP18】
    - ・四万十ヒノキ強度測定による品質の強みをPR（四万十ヒノキブランド化協議会と連携）
- 4 健全な森づくり【P.15】
  - (1) 鳥獣被害対策【林 AP21】
    - ・有害鳥獣捕獲支援、防護ネット設置支援、新規狩猟者の受講料支援の継続



四万十ヒノキPRパンフ抜粋



- 1 提案型集約化施業の推進
- 2 幡多山もりフェス2021の開催
- 3 担い手確保・育成
  - ・緑の雇用、森林環境譲与税関連の人材育成など
- 4 森林経営管理制度関連事業
  - ・森林経営管理システムの広域での共同処理を検討
  - ・森林所有者の意向調査準備
  - ・人材育成 など
- 5 四万十ヒノキのブランド化
  - ・四万十ヒノキブランド化推進協議会で森林環境学習フェアへ出展
  - ・四万十ヒノキの家の見学、宿泊体験
- 6 健全な森づくり
  - ・獣害防護ネット設置、有害鳥獣捕獲支援など
  - ・特用林産振興事業（しいたけ原木、種駒購入補助）の実施



水産分野

- 1 水産資源の回復・生産量UP【P.16】
  - (1) 天然水産資源の回復・増殖【水 AP1、2】
    - ・アユ冷水病、アユ仔魚等の調査を継続
    - ・アユの漁場整備等を継続
    - ・四万十川自然再生事業（アユの産卵場整備やモニタリング調査など）を継続（国土交通省、四万十川自然再生協議会）
  - (2) 栽培漁業等の推進【水 AP3～5】
    - ・種苗放流の継続（アユ、うなぎ、アメゴ）
    - ・ヒトエグサ漁場環境調査（水温・塩分測定）
  - (3) 地域に根差した資源管理の仕組みづくり【水 AP6、7】
    - ・テナガエビ類の禁漁（9月～3月）継続、禁漁期間の周知
- 2 水産物の加工・販売促進【P.17】
  - (1) 販売力の強化と販路拡大【水 AP11～14】
    - ・活アユの豊洲市場出荷を継続
    - ・四万十鮎ブランド化の取り組み  
四万十川漁業振興協議会で作業部会の設置準備  
鮎の活用、自然保護について県知事に提言書を提出
    - ・販売フェアなどへ出展（あゆ市場）
    - ・BBQジェンボリーしまんと SCAA 鮎の塩焼きコンテスト（8月）
    - ・四万十川天然鮎の焼き方映像配信（リバーベキュープロジェクト）
- 3 水産資源を活用した交流の拡大【P.17】
  - (1) 体験教室等の開催【水 AP15】
    - ・川漁体験、四万十川ガキ体験、水辺の楽校、親子川漁体験の実施



あゆとツガニのパエリア

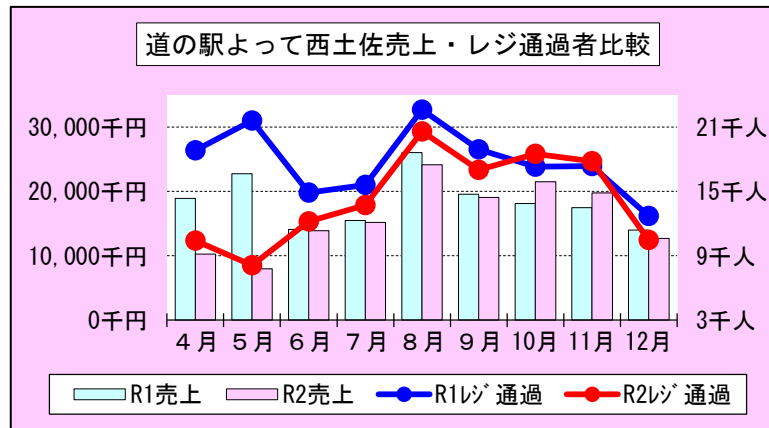
- 1 アユの冷水病調査、漁場整備など
- 2 種苗放流の継続
  - ・アユ、ツガニ、うなぎ、アメゴ放流
- 3 四万十鮎のブランド化の推進
  - ・四万十川漁業振興協議会において協議
  - ・四万十川の河床再生の取り組み
- 4 環境調査等
  - ・ヒトエグサ漁場環境調査（水温、塩分）
- 5 体験教室等
  - ・種苗放流体験、川漁体験、水辺の楽校など



商工業分野

- 顧客に選ばれる商工業の振興【P.18】
  - 新たな特産品等の商品開発【商AP3】
    - 西土佐地域13店舗で米ナスの新メニューを開発、「米ナスドッグ」の開発（リバーベキュープロジェクトと連携）
    - 販売力パワーアップ事業費補助金（新型コロナ対策事業）【商AP1～4に関連】  
サイト構築等、商品開発等、商談会等への出展（34件、21,808千円）
  - 商品の販路開拓・販売促進【商AP4】
    - 米ナススタンプラリー（8月中、西土佐地域13店舗参加）
    - よって！四万十おいしんぼまつり（10/25、1,352人参加）、西土佐アマビエフェス2020（11/21～12/31）
    - 物産販売や商談会への参加など外商活動の実施（新型コロナの影響で実施回数減少）
  - 四万十の“食”文化の磨き上げと発信【商AP6、7】
    - BBQジャポリーしまんとSCAAステーキ&鮎の塩焼きコンテスト（8月）
- 中心市街地・商店街等の活性化【P.18】
  - 回遊性と集客力向上のための拠点づくり【商AP10】
    - Shimanto+Terrace はれのぼ（4/1オープン）  
半年遅れのオープニングイベント（10、11月）、持ち込みイベントの実施（10月：3件、11月：3件）
    - 「GOOD DESIGN AWARD2020」グッドデザイン賞受賞、「日本空間デザイン賞2020」銅賞受賞（10月）、第18回高知県木の文化賞受賞（2月）
    - 地域おこし協力隊配置（中心市街地の回遊性向上、情報発信等）
    - 文化複合施設整備事業（中央公民館、働く婦人の家解体⇒JAグリーン建設工事）
  - 日常の賑わいにつながる仕組みづくり【商AP12】
    - 商店街等活性化事業費補助金（新型コロナ対策事業）  
商店街等でイベント実施（各商店街振興組合等） 28件 19,141千円
- 中山間地域の商業機能の確保【P.19】
  - 小さな（田舎）ビジネスの推進【商AP16～18】
    - リバーベキュープロジェクトで地域をHPでPR
    - 四万十牛本舗移転工事（6月～）、新店舗完成（1月）
- 企業誘致【P.20】
  - 情報通信関連産業の誘致促進【商AP19～21】
    - 県と連携した企業訪問等を継続

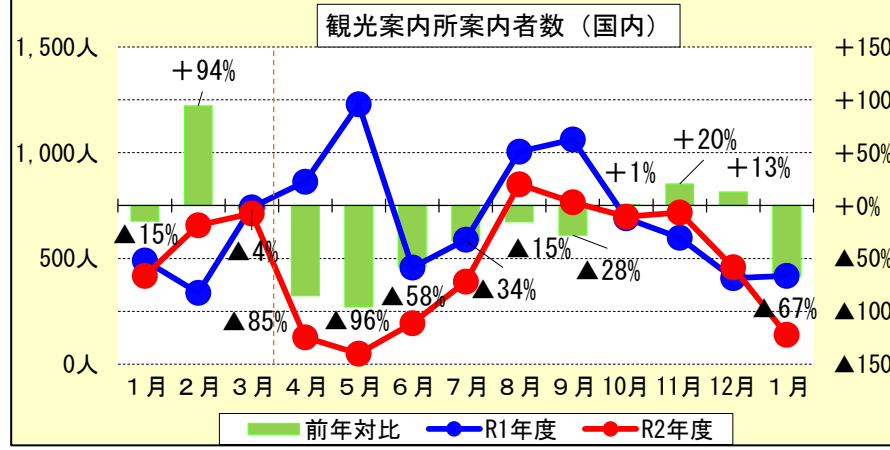
はれのぼオープニングイベント



- 商店街の活性化等
  - はれのぼを拠点に中心商店街へのシャワー効果のある事業を実施
  - 中心商店街活性化に向け、地域おこし協力隊を1名配置
  - チャレンジショップ、空き店舗対策
  - 各種イベントの開催 など
- まちなかにぎわい創出事業（新型コロナ対策事業）
- 施設の長寿命化・南海地震対策の強化による建設事業の確保【11億5,789万円（繰越含）】
- 小さな（田舎）ビジネスの推進
  - 道の駅よって西土佐で毎月フェアの実施、商品開発の推進
  - 西土佐地域の素材を活かした地域活性化（西土佐地域産業振興推進協議会）
- 新食肉センター整備
  - 基本設計、先進地視察など
- 地元消費・外商の推進
  - 販売フェアの開催、商談会等への出展
  - 西土佐産業祭の実施
- 地域産品販売促進事業費補助金（新型コロナ対策事業）
- 企業誘致、シェアオフィス整備の推進

観光分野

- 滞在型の観光地づくり【P.21】
  - 地域の観光資源、フィールドを活かした滞在型の観光商品づくり【観AP1～4】
    - 観光動向調査を継続（市観光協会窓口、佐田沈下橋周辺など）
    - リバーベキュープロジェクトによる食のPR（BBQコンテスト、ジャッジ講習会、BBQ検定、BBQコンテストの映像配信）
    - 観光メニューの造成（周遊コース、お得セットなど）
    - 新型コロナ対策の四万十市クーポン発行（市内20,000泊×5,000円）
    - ONSEN・ガストロノミーウォーキング開催（3/6、13都道府県99名参加）
  - 広域連携による周遊観光の推進【観AP5】
    - 幡多広域観光協議会による商談やモニターツアーの実施
    - 新型コロナ対策のはた旅クーポン券発行（市内3,977泊×5,000円）
- 観光商品の外商の推進【P.21】
  - 観光商品のセールス及び情報発信の強化【観AP6～7】
    - 商談会、旅行会社訪問、セールス活動、モニターツアー受入（市観光協会、幡多広域観光協議会など）
    - デジタルパンフレットの作成、Instagramやフェイスブックでの情報発信
    - リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～と連携したPR活動等
- おもてなしの向上【P.21】
  - おもてなし環境の整備【観AP8～10】
    - 四万十ひろばカヌー館オートキャンプ場オープン（4/20）
    - 三山ひろし「四万十川」自動演奏装置設置（岩間：10/4）
    - 2次交通（川バスなど）の継続運行  
インバウンド用バスパス発行（3日、5日間）
- 組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成【P.23】
  - 観光人材の育成、確保【観AP15～16】
    - 観光ガイドミーティング、研修会、勉強会などを実施



- 滞在型の観光地づくり
  - 観光商品のセールス・情報発信
  - しまんとリバーベキュープロジェクトの実施
- 拠点施設の拡充、機能強化（新型コロナ対策事業）
  - 星羅四万十ルーフトップ整備、道の駅展望デッキ整備（SRBQ）
- 2次交通の充実
  - 川バス、しまんとあしずり号、市内（市街地等）循環周遊バスの運行など
- スポーツ合宿支援補助金
  - 市内宿泊施設、スポーツ施設を利用した合宿を支援
- 地域おこし企業人交流プログラム
  - おもてなし向上、情報発信など
- ONSEN・ガストロノミーウォーキング
- 四万十・足摺エリア版DMOによる広域観光推進連携事業【地方創生】



# 4 令和2年度の主な取り組み (2/4)

## ●基本目標2『新しい人の流れをつくる』

**施策** 令和2年度

**(1) 移住定住の推進**

1 移住相談・支援体制の充実【P.24】

(1) 移住推進員の配置

- ・四万十市移住定住支援業務委託（NPO法人四万十市への移住を支援する会：移住推進員4名配置）
- ・移住相談対応、移住支援住宅調査及び案内、移住相談会参加、定住支援など
- ・新型コロナウイルス感染拡大地域からの対面での移住相談対応を一部自粛
- 4～3月末月 移住支援登録：112組（R1:194組）
- 移住者数：28組47人（R1:29組44人）

(2) 地域移住サポーターの普及

- ・4/1委嘱27名（県）、任期：R2.4.1～R6.3.31

2 情報発信と関係人口の拡大【P.25】

(1) ホームページの開設・充実による情報発信の強化

- ・移住ホームページの項目整理、空き家情報の随時更新
- 4～3月 移住HPアクセス数25,263件（R1:15,638件）

(2) 移住体験ツアーの実施や移住相談会等の開催及び参加

- ・新型コロナウイルスの影響で、移住相談会等が中止又はオンライン開催に変更
- 移住相談会・移住フェア等への参加6回（全てWeb参加）
- ・就農相談会等への参加5回
- 11～3月 新・農業人フェア（東京）、マイナビ就農相談会（Web）他

(3) 四万十市ふるさと応援団の登録促進

- ・応援団ニュース発行（毎月1回）、ふるさと納税と連携した寄附者の登録推進
- ・新型コロナウイルスの影響で、関東幡多の交流会や幡多路ツアーが中止（6月）
- 県人会等の広告中止（11、1月）、パンフ配付予定していた成人式が延期（1月）






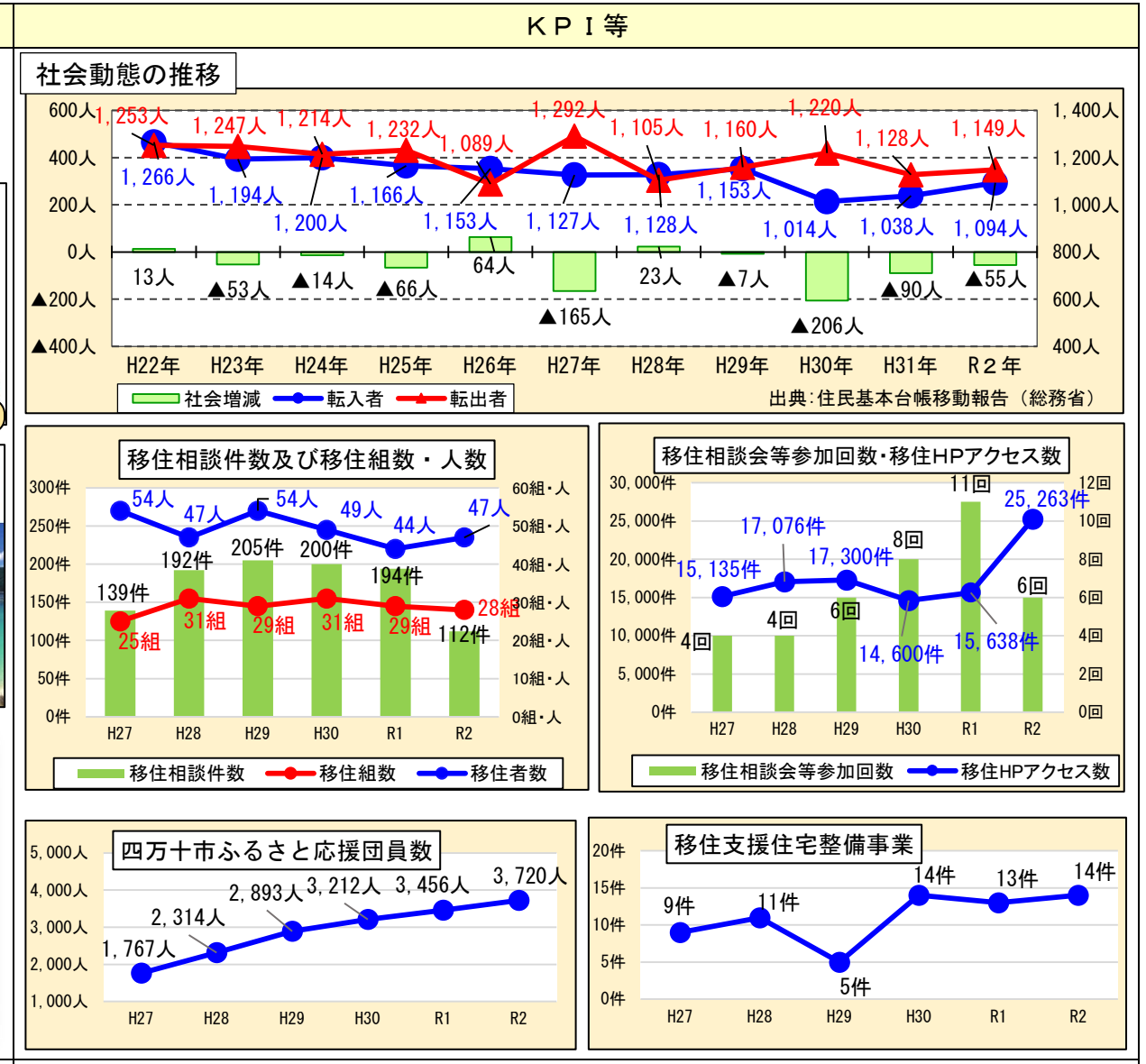
(4) スポーツキャンプの誘致

- ・R3ソフトボール一般男子西日本大会誘致活動（7月）、簡易フェンス購入50基
- ・新型コロナウイルスの影響で、スポーツ合宿等が全て中止（5団体）

3 移住・定住環境の整備【P.26】

(1) 移住支援住宅の確保

- ・固定資産税通知文書に空き家募集の記事を掲載
- ・小規模住宅改修補助金（11件）、空き家改修補助金（3件）
- ・お試し住宅（西土佐地域：江川崎）改修工事完了（11月）

**(2) 市外からの人材誘致**

1 多様な人材の確保【P.27】

(1) 地域おこし協力隊の配置と活用

- ・研修会等の参加（協力隊員及び担当職員）、情報発信（協力隊新聞の発行、ホームページ更新）
- ・隊員ごとに担当エリアで活動実施

■配置状況（R3.3月末時点：5名配置）

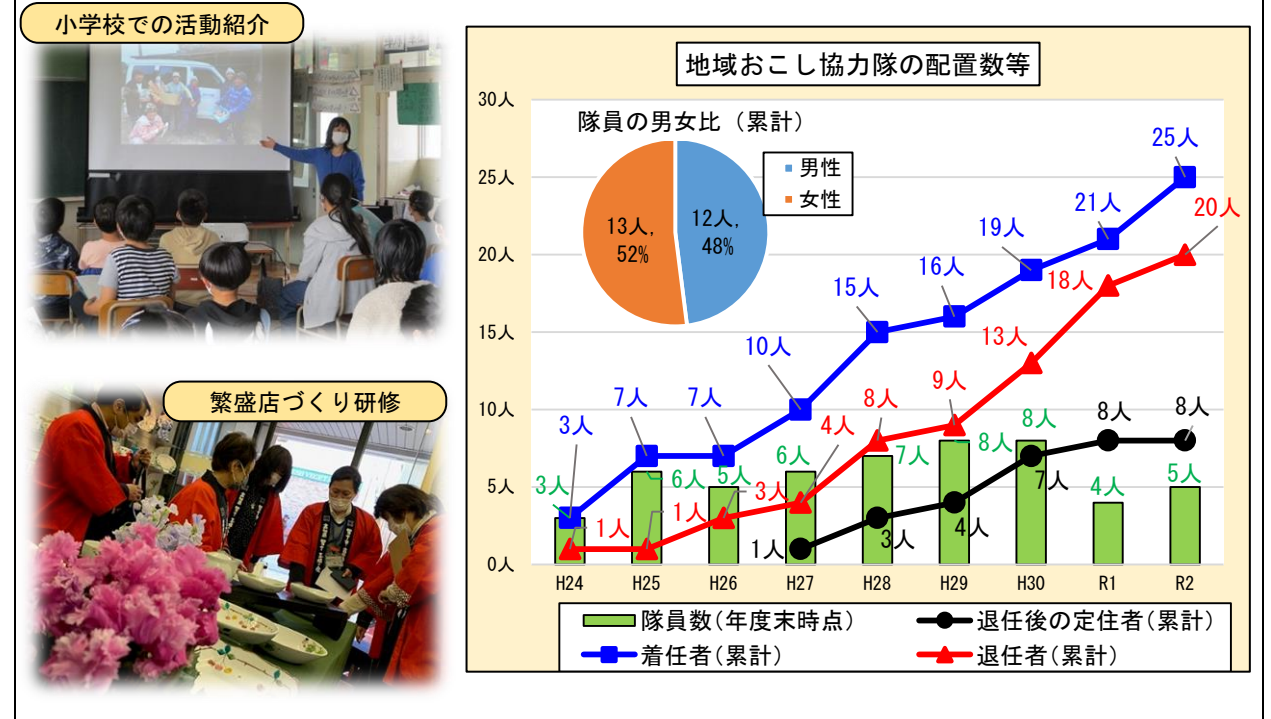
所管課	人数	年齢	前住所	任期(最長3年)	活動エリア等
企画広報課	1名	50代	千葉県市川市	R1.7.1～R4.6.30	富山地区
地域企画課	1名	40代	愛媛県四国中央市	R2.3.1～R5.2.28	目黒川流域
観光商工課	1名	40代	東京都港区	R2.10.1～R5.9.30	中村地域(中心市街地の活性化)
まちづくり課	1名	30代	千葉県習志野市	R2.10.1～R5.9.30	中村地域(まちなか景観形成)
産業建設課	1名	40代	高知県高知市	R2.11.1～R5.10.31	西土佐地域(農業振興)

■募集中

所管課	人数	年齢	前住所	任期(3年間)	活動内容等
農林水産課	2名	—	—	R3.6-7月雇用予定	ぶしゅかん販売促進、農業振興
企画広報課	1名	—	—	R3.8月雇用予定	集落活動センター支援及び移住促進

(2) 高等教育機関の誘致

- ・下田地区、幡多医師会、国（文科省、内閣府）等との意見交換会や事前相談等を実施
- ・定住自立圏の形成に関する協定書（幡多市町村）に「看護系4年制大学の誘致」の取り組みを追加
- 3/26 学校法人京都育英館との基本協定締結





# 4 令和2年度の主な取り組み (3/4)

## ●基本目標3『若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる』

**施策** 令和2年度

(1) 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

- 総合的な結婚支援【P. 28】
  - 出会いのきっかけ応援事業
    - 婚活イベント及び出会いサポート事業（少人数での引き合わせ）実施  
婚活イベント等：5回実施（カップル成立数：6組）  
1対1での引き合わせ：22回実施（カップル成立数：10組）
    - 出会いサポート事業登録者10名増加（男性9名、女性1名）
- 安全・安心な妊娠や出産のための支援【P. 28】
  - 妊娠初期からの母体の健康管理の充実
    - 妊娠届出時の全妊婦への面談等を実施
    - 支援が必要な妊婦には、支援プランを作成し、関係機関と連携して妊娠中からの支援を実施  
4～3月 妊娠届出者177人（うちプラン作成件数175件）
  - 妊婦教室の実施  
4～3月 妊婦教室8回実施、延べ108名参加（妊婦69名、夫38名、子1名）
  - 妊娠期から子育て期までの支援情報の提供
    - 子育て支援ガイドブック「おやっこ」をリニューアル  
母子健康手帳交付時や、転入した妊婦や乳幼児家庭に配布
- 子どもの健やかな成長と発達のための支援【P. 30】
  - 乳児家庭全戸訪問事業の推進（こにちは赤ちゃん事業）
    - 生後4か月未満の乳児家庭への訪問を実施  
4～2月生まれ199人のうち195人訪問
  - 相談支援体制の充実
    - 関係機関と連携した妊娠期から乳幼児期まで切れ目なく支援
    - 健診（乳児、1歳6か月（9か月）、3歳児）による成長発達の確認等を実施
  - 口からはじまる健康づくりの推進
    - 保育所、小学校でのフッ化物洗口の実施  
全保育園、小学校11校、中学校1校
- 保育サービスの充実【P. 31】
  - 低年齢児保育の受け入れ体制の整備、休日保育実施施設の拡充
    - あおぎ保育所保育室増築（3/25完成）  
0歳児受け入れ体制：0名→R3年度15名
    - 公私連携幼保連携型認定こども園移転改築（3/20完成）  
0歳児受け入れ体制：18名→R3年度20名  
休日保育実施施設：1か所→R3年度2か所
- 地域での子育て支援の充実【P. 32】
  - 地域子育て支援センター事業の充実
    - 親子ふれあい活動等の実施  
1・2・3歳児対象（ぽっぽ）、0歳児・妊婦対象（ぴよちゃんクラブ）  
ぽっぽの広場、お誕生会、体育遊び、育児相談、栄養相談など
  - 子育てサークルや子育て支援に関する団体への支援及び連携
    - 子育て支援活動を行う4団体への支援（補助）  
（か）ルファミリー、NPO法人スマイルはたっこ、子ども食堂、中村子ども劇場）
    - 子育て応援団の活動を後援し、運営を支援  
ママ＆チルドレン22回実施
  - ファミリーサポートセンター事業の充実
    - 援助会員を対象とした基礎講習会、実務講習会、フォローアップ講習会の実施  
令和2年度：会員25人増加  
(増加内訳：依頼会員17人、援助会員8人)

**KPI等**

自然動態の推移

年度	出生数	死亡数	自然増減
H22年	276人	452人	▲176人
H23年	265人	475人	▲210人
H24年	247人	467人	▲220人
H25年	250人	488人	▲238人
H26年	229人	545人	▲316人
H27年	268人	510人	▲242人
H28年	262人	521人	▲259人
H29年	208人	521人	▲313人
H30年	264人	485人	▲221人
H31年	216人	452人	▲236人
R2年	219人	514人	▲295人

出典：人口動態調査（厚生労働省）※R2は県推計人口

婚活イベント開催回数及カップル成立組数

年度	婚活イベント開催回数	カップル成立数
H27	3回	5組
H28	3回	4組
H29	3回	5組
H30	6回	26組
R1	9回	25組
R2	5回	16組

出会いサポート事業登録者数(累計)

年度	登録者数
H30	45人
R1	75人
R2 (9月末)	82人
R2 (3月末)	85人

R3.3月末の男女比  
男性 57人 (67%)  
女性 28人 (33%)

放課後児童支援員数

年度	支援員数
H27	2人
H28	6人
H29	12人
H30	27人
R1	29人
R2	36人

子育て支援センター利用組数

年度	利用組数
H27	3,964組
H28	3,909組
H29	4,809組
H30	4,786組
R1	4,763組※
R2	4,552組

※西土佐地域の組数を把握していないため、人数を組数としてカウント(R1利用者111人)

ファミリーサポートセンター会員数等(累計)

年度	会員数	ペア成立数	利用件数
R1	75人	36組	24件
R2 (4月)	76人	39組	27件
R2 (5月)	79人	40組	27件
R2 (6月)	85人	45組	40件
R2 (7月)	90人	49組	51件
R2 (8月)	90人	51組	83件
R2 (9月)	96人	52組	111件
R2 (10月)	97人	52組	120件
R2 (11月)	98人	54組	135件
R2 (12月)	98人	58組	150件
R3	102人	61組	177件
R3 (3月)	100人	69組	230件

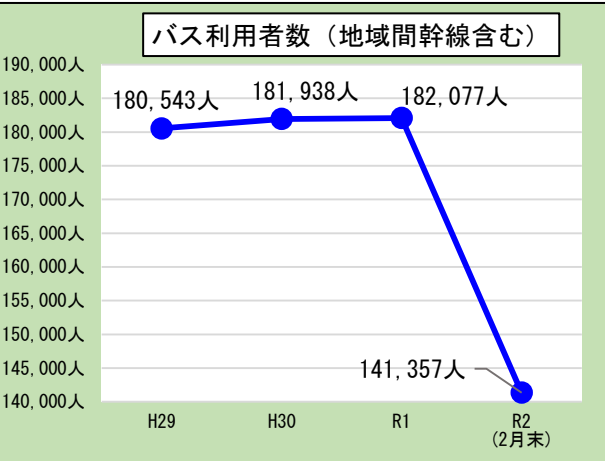
会員内訳

性別	人数	割合
依頼会員	59人	59%
援助会員	32人	32%
両方会員	9人	9%

※ページ番号は進捗管理シートのページ数

# 4 令和2年度の主な取り組み (4/4)

## ●基本目標4『地域にあった小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民の暮らしを守る』

施策	令和2年度	KPI等																
(1) 地域におけるくらしの維持と創生	<p>1 小さな拠点等の整備促進と活動支援【P.34】</p> <p>(1) 集落活動センターの整備促進と取り組みの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大宮地区集落活動センター「みやの里」の活動支援</li> <li>県集落活動センター推進アドバイザー制度を活用（大宮米の外販活動拡大等）</li> <li>大川筋地域での集落活動センター設立支援</li> <li>6月～準備委員会（産業部会、生活部会）、部会別会議、視察等</li> </ul> <p>2 中山間地域の生活支援【P.34】</p> <p>(1) 生活用品・生活水の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三ツ又地区飲料水供給施設整備（3/30完成）</li> </ul> <p>(2) デマンドバス等の移手段の維持・確保及び利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>10/1 中村まちバス運行エリア拡大</li> <li>停留所13箇所追加、ベンチ設置4箇所</li> </ul> <p>(3) JR予土線の利用促進（予土線利用促進対策協議会）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JR四国への要望活動（2/4）</li> <li>高知県、高知県予土線利用促進対策協議会、愛媛県予土線利用促進対策協議会</li> </ul>	<p>大宮ランチ（みやの里）</p>  <p>まちバスベンチ</p>  <p>中村まちバス</p> 	<p>バス利用者数（地域間幹線除く）</p>  <p>JR予土線利用者数</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>運行形態</th> <th>運行エリア・路線</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">中村地域</td> <td>デマンド交通</td> <td>東富山・東蕨岡、八束、後川、西富山・西蕨岡</td> </tr> <tr> <td>自家用有償旅客運送</td> <td>勝間川線、有岡線、江ノ村・森沢線</td> </tr> <tr> <td>廃止代替路線</td> <td>市内11系統（※まちバス含む）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">西土佐地域</td> <td>デマンド交通</td> <td>北部エリア、中部エリア、共通エリア</td> </tr> <tr> <td>自家用有償旅客運送</td> <td>黒尊線（口屋内、玖木、奥屋内、黒尊）</td> </tr> </tbody> </table>	地域	運行形態	運行エリア・路線	中村地域	デマンド交通	東富山・東蕨岡、八束、後川、西富山・西蕨岡	自家用有償旅客運送	勝間川線、有岡線、江ノ村・森沢線	廃止代替路線	市内11系統（※まちバス含む）	西土佐地域	デマンド交通	北部エリア、中部エリア、共通エリア	自家用有償旅客運送	黒尊線（口屋内、玖木、奥屋内、黒尊）
	地域	運行形態	運行エリア・路線															
中村地域	デマンド交通	東富山・東蕨岡、八束、後川、西富山・西蕨岡																
	自家用有償旅客運送	勝間川線、有岡線、江ノ村・森沢線																
	廃止代替路線	市内11系統（※まちバス含む）																
西土佐地域	デマンド交通	北部エリア、中部エリア、共通エリア																
	自家用有償旅客運送	黒尊線（口屋内、玖木、奥屋内、黒尊）																
(2) 地域で支えあう活動や取り組みの推進	<p>1 住民が住み慣れた地域で、いつまでも安心して健康に暮らせる地域づくりの推進【P.36】</p> <p>(1) 健康・福祉地域推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「地区健康福祉委員会」委託事業（116地区）</li> <li>介護予防・健康推進事業、支えあいの地域づくり事業の実施</li> <li>地域の実態に即した小地域福祉計画の策定に向け、市内12箇所（中学校区単位）で住民座談会を実施</li> </ul> <p>(2) あったかふれあいセンター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>あったかふれあいセンター運営委託（アルメリア、愛ハピネス、いちいの郷）</li> <li>高齢者の方などの元気づくりや見守り、相談のほか、障害者等の社会参加へのつなぎ等の活動を実施</li> <li>各センターの取り組み充実・連携向上を図るため、関係機関を交えて情報交換等を実施</li> </ul>	<p>あったかふれあいセンター事業</p> 	<p>健康福祉委員会の組織率</p>  <p>あったかふれあいセンター利用及び支援者数</p> 															
	(3) にぎわいのあるまちづくり	<p>1 安全・安心に暮らすことができる災害に強いまちづくり【P.37】</p> <p>(1) 全戸訪問による住宅耐震化及び家具転倒防止対策の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広報等で耐震化の必要性を周知・啓発、建築士を講師とした耐震相談会を実施</li> <li>国土交通省パネル展での周知活動（アピアさつき：8/28～9/7）</li> <li>学校等での学習会で耐震化、家具転倒防止対策の必要性を説明（計13回）</li> </ul> <p>(2) 出火や延焼防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消火栓の設置（市内8箇所）、小型動力ポンプ付積載車・消防ポンプ自動車購入（大川筋分団、川崎分団）</li> </ul> <p>(3) 防災士の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般市民、自主防災組織167組織に防災士の資格取得を推進（県の防災士養成講座を受験：21人）</li> </ul>	<p>耐震相談会</p> 	<p>住宅耐震化率</p>  <p>防災士の養成数</p> 														
(4) 広域連携による魅力あふれる地域づくり		<p>1 広域連携による取り組みの推進【P.37】</p> <p>(1) 幡多地域定住自立圏の形成</p> <p>10/9 定住自立圏形成協定の変更協定締結</p> <p>第3次幡多地域定住自立圏共生ビジョン策定（計画期間：R2～R6）</p> <p>(2) 地域公共交通ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土佐くろしお鉄道中村・宿毛線運営協議会幹事会7/29、11/20、総会8/19</li> <li>高知県地域交通会議：幡多ブロック幹事会7/9</li> <li>新型特急車両購入2両（8月）、バス車両更新2台（2～3月）</li> </ul> <p>(3) 標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Googleとの契約締結（四万十市、宿毛市、土佐清水市、三原村）</li> <li>Googleマップ等の各検索サイトを通じてユーザーが圏域内のバス情報を入手できる仕組みを構築</li> </ul> <p>(4) れんけいこうち広域都市圏による連携事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ビジョン懇談会8/5、2/8、事業調整チームWeb会議8/20、1/13、担当者会議10/6</li> </ul>	<p>新型特急車両購入</p> 	<p>土佐くろしお鉄道中村・宿毛線利用者数</p>  <p>バス利用者数（地域間幹線含む）</p> 														

※ページ番号は進捗管理シートのページ数

## 5 第2期総合戦略の改訂（案）

### 1 《KPI》の追加等

No	評価指標	基準値	目標値（R6）	H31（R1）	R2	戦略頁	改訂箇所
1	教育旅行受入家庭数	49 軒（H29）	65 軒	48 軒	52 軒	P21	基本目標 1：◆外商を強化する> 2）観光の振興>①滞在型の観光商品づくり
2	広域におけるはた旅体験商品利用者数	20,269 人（H30）	24,200 人	29,793 人	—	P22	基本目標 1：◆外商を強化する> 2）観光の振興>②広域連携による周遊観光の推進
3	広域におけるはた旅体験商品数	101 商品/年（H30）	100 商品/年	104	—	P43	基本目標 4：4）広域連携による魅力あふれる地域づくり>②広域連携による周遊観光の推進【再掲】

### 2 《具体的な事業》の追加等

No	事業名	事業概要	戦略頁	改訂箇所
1	しまんとリバーベキュープロジェクト	本市の有する農林畜水産物ならびに四万十川といった豊かな地域資源を活かし、バーベキューを切り口に商品開発や滞在型の観光誘客を促進し、地域経済の活性化を図るもの。	P18 P22	基本目標 1：◆地産を維持・強化する> 4）商工業の振興>②四万十の“食”文化の磨き上げ 基本目標 1：◆外商を強化する> 2）観光の振興>①滞在型の観光商品づくり

### 3 記載内容の変更等

No	戦略頁	改訂箇所	変更後	現行
1	P18	基本目標 1：◆地産を維持・強化する> 4）商工業の振興>③中心市街地、商店街の魅力・賑わいづくり	《具体的な事業》 にぎわい拠点施設「Shimanto+Terrace はれのば」	旧土豫銀行跡地にぎわい拠点施設
2	P27	基本目標 2：1）移住・定住の促進>①相談・支援体制の充実	《KPI》 移住支援登録数 （単位：組）	移住相談件数 （単位：件）